



2022年度 1月号  
尚徳福祉会 おぐら保育園

あけましておめでとうございます。

2023年のスタートは、冬本番の寒さを乗り越えて、戸外で体を動かして遊び、お友だちと一緒に正月遊びを楽しんで過ごしていきたいと思います。

子どもたちにとって、笑顔があふれる楽しい年になりますように。どうぞよろしく願いいたします。

### ～うた大好き～

“サンタクロース”の歌や“お正月”“もちつき”と新しい歌をうたっています。

初めは新しい歌を聞くとキョトンとした表情で聞いていた子も何度か歌うと一部を口ずさんでみたり、振りを真似してみたりしていました。“もちつき”の歌は、“ぺったん・ぺったん・ぺったんこ～”とお餅をつくところがお気に入りです。手作りの杵と臼を使って歌いながら、もちつきごっこも楽しみました。大きな臼の中を覗いてみたり、小さい杵では、満足できず、大人用の大きな杵を持ちたがったりする子もいました。

### ～ともだち～

「〇〇ちゃんどこいったかな～」と広い園庭を探したり、「〇〇ちゃんは？」と保育者に聞きに来たり気の合う友だちと遊びを一緒に行いたい気持ちが大きくなってきました。

「ここいたいなの？」と絆創膏を見ると優しい言葉で気づかたり指差してみたり周囲の様子を気にする姿が多くみられるようにもなってきました。関わりたい気持ちも強くなる一方でトラブルもあります。

それぞれの思いを聞いて、思いをくみとっていきたいと思います。

### ～霜柱・氷～

園庭のブルーシートに氷が張っているのを見つけて、足で踏んでみたり、手に取ってみたり大喜びでした。冷たい氷の感触に触れ、寒さも気にせずに夢中になっていました。

次の日には、砂遊び用のお皿を持って霜柱のあった畑で霜柱を集めている子もいました。

氷の解けた泥んこの水たまりに入って足踏みをして、泥が跳ねるのを楽しんで顔も泥んこだらけでも嬉しそうに着替えていました。次は雪遊びも楽しみです。

### ～たのしいクリスマス～

12月の制作は、サンタクロースとトナカイを作りました。クリスマスの飾りを指さしながら友だちとサンタクロースの事を話したり、「ジングルベル～♪ジングルベル～♪」と歌ったりしていました。

午睡明けに棚の上にクリスマスプレゼントを置くと興味津々でプレゼントの袋を眺めている姿が可愛く何が入っているか早く知りたくて、持ち帰りを期待していることが伝わってきました。

